



積み重ねてきた経験に 裏打ちされ、安全を守る 労働者を切り捨てる会社 を私たちは許さない!

「グランドシニア社員制度」の不採用に対し、 JR西日本を相手に裁判に立ち上がった仲間を激励!

今年3月、JR西日本は「グランドシニア社員制度」を提案し、5月に対象となる社員への募集を行いました。当時JR西労の組合員の高田博光さんは40年以上、現場第一線の仕事を貫いていました。長年培った経験や知識を活かし、引き続き職場において鉄道の安全を守る気持ちをもって募集した高田さんに対して、会社は「不採用」の決定通知を行いました。後輩への指導など就労意欲をもっていた矢先の不当なる通知に対して、高田さんはグランドシニア社員としての採用を求めて大阪地裁に提訴しました。

JR東海でも、54歳原則出向として長年経験してきた乗務員を強制出向として職場から排除しました。職場の闘いを中心に様々な闘いの成果や、組織の拡大を

実現してきた労働組合に対する会社の不当労働行為として私たちも会社を許さずに闘っています。

労働者の生きる術や意欲を削ぎ、ないがしろにする会社を許さず、私たちは原告の高田さんや、支援するJR西労の仲間に連帯していきます。地本と地本内の3分会(大阪車両所、大阪運輸所、関西地区)を代表し、西労の仲間への激励を行いました。

